

金山寺文書 附 金山観音寺縁起

指定区分	国指定重要文化財(古文書)
読みかた	きんざんじもんじょ つけたりかなやまかんのんじえんぎ
所在地	岡山市北区金山寺 金山寺
指定年月日	昭和44年6月20日
解説	備前における国府や武士等の動向、宗教などについてのまとまった文書として著名である。7巻あり、内訳は平安時代3通、鎌倉時代34通、南北朝時代4通、室町時代以下11通の計52通である。金山寺は、備前国天台宗第一の由緒ある古い寺で、中世・近世にあつては備前・備中・美作一帯に勢力をもつ大寺であつた。
アクセス方法	
公開状況	岡山県立博物館保管
設備	
備考	